

藤田医科大学病院

病院長名	今泉 和良
所在地	〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
交通案内	名鉄線名古屋駅より (22 分) 前後駅下車、名鉄バス (15 分) 「大学病院」下車／桜通線名古屋駅より (35 分) 徳重駅下車、名古屋市営バス徳重 13 系統または名鉄バス (16 分) 「大学病院」下車／鶴舞線伏見駅より (21 分) 原駅下車、名古屋市営バス徳重 13 系統 (33 分) 「大学病院」 下車

□ 病院の特徴

当講座は令和 4 年に開講 50 周年を迎えました。学術領域と地域精神医療の両面において実直かつ実践的な臨床を行うという伝統があり、学内および同窓生の結束も固く、最先端を目指す姿勢と家庭的な温かさを兼ね備える気風の大学講座です。講座のモットーは「自由と愛」です

統合失調症、気分障害、不安障害、認知症、睡眠障害、がん・移植患者の心のケアなど幅広く対応し、措置入院および応急入院の指定も受けています。修正型電気けいれん療法は県内トップクラスの症例数で、最近では反復経頭蓋磁気刺激療法 (rTMS) も導入しています。臨床心理士、作業療法士、精神保健福祉士など、多職種の連携によるチーム医療を推進し、リエゾン・コンサルテーション、緩和ケア、臓器移植、クロザピン治療などで他科との連携も重視しています。

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

藤田医科大学病院連携施設 精神科専門医研修プログラム

【研修目標】

真摯な診療姿勢と、確かな診療技術・リサーチマインドを併せ持った精神科医師を育成します

【研修期間】

3 年

【研修スケジュール】

推奨する標準コースの場合、初年度は大学病院で研修開始し、大学教員職 (常勤) をもちつつ、社会人大学院生としての履修も同時に開始することができます。(この場合、専門医、精神保健指定医、学位の 3 つの取得を同時に進めることができます) 1 年目は病棟診療とコンサルテーションリエゾンを中心に、2 年目は加えて外来診療の研修も開始します。2 年目からは学位取得のための研究テーマにも着手します。この間、大学病院ならではの高度な診療 (電気痙攣療法、rTMS、リエゾン、クロザピン治療、精神療法、EBM、睡眠障害診療など) も研修することができます。3 年目に連携施設にて、地域精神医療を中心に研修を行います。(なお、連携施設での研修の時期等は、状況に応じて他のパターンの相談も可能です) 大学での研修中にも、週 1 回外勤の形で連携施設での研修を平行して行うことが可能です。



□ 主な連携施設

仁大病院、桶狭間病院藤田こころケアセンター、藤田メンタルケアサテライト、藤田メンタルケアサテライト徳重北、大府病院、神経科浜松病院、もりやま総合心療病院、トヨタ記念病院、聖十字病院、松蔭病院、まつかげシニアホスピタル、共和病院、刈谷病院、豊田西病院、八事病院、国立長寿医療研究センター、あいち小児保健医療総合センター、北メンタル・クリニック、愛知県精神医療センター、京ヶ峰、岡田病院、三河病院、九州大学、福岡大学

□ メッセージ

指導医 (准教授 齋藤 竹生)

後期研修医が多く在籍し、互いに支え合いながら和気あいあいと日々診療・研究に取り組んでいます。毎年新しい仲間が入ってきてくれますが、色々なバックグラウンドを持ち、出身大学も様々です。女性医師も多くいます。



後期研修医は診療チームの中心となって、入院・外来診療やコンサルテーション・リエゾンに取り組むため、精神科医としての基礎をしっかりと固めることができます。多種多様な患者さんの診療に主体的に関わることは駆け出しの医師にとっては貴重な経験です。ただ、経験の少ない医師は診療で行き詰まることがあります。当科の研修医は上級医と密にコミュニケーションをとり、気兼ねなく何でも相談して、問題を乗り越えています。そして仲間や指導者と一緒に経験を深め、遅くも成長しています。もちろん、臨床だけでなく世界的な最先端の研究を進めている指導医のもと、研究に取り組むこともできます。興味のある方はぜひ一度見学に来てください。この風通しのよい自由な雰囲気を経験していただければと思います。ぜひ一緒に学びませんか？

□ 募集要項

・採用予定人数	10 人
・給与／月額	月額 320,299 円 (2024 年度実績・週 37.5 時間の場合・みなし固定残業手当を含む) 別途、賞与、超過勤務手当、その他各種手当支給あり
・当直回数／月	約 3 回／月
・当直料／回	当直 12,000 円／回
・その他	カフェテリアプラン (選択型福利厚生制度) 2024 年度 55,000 円/年
・応募連絡先	担当者 大河内 智 (医局長) 電話番号 0562-93-9250 E メール seishin@fujita-hu.ac.jp